

3学年保護者様

福岡市立住吉中学校  
校長 鶴田 善弘

## 平成28年度 文部科学省 全国学力・学習状況調査結果について

平成28年4月19日に中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省より送られてきましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。

結果を参考に、学校では課題のあったところの改善に取り組み、学力の向上に努めてまいります。ご家庭でも学力向上のための御協力よろしく申し上げます。

## 1 平均正答率（得点）等について

## (1) 結果（全国平均と住吉中の平均を比較したもの）

	国語A（知識）	国語B（活用）	数学A（知識）	数学B（活用）
全国比較	同程度である	同程度である	同程度である	同程度である

※国語A・B、数学A・Bにおいてすべて全国平均と同程度である。

## (2) 分析した傾向や課題

**国語A（主として知識）**では、「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く」「相手や場に応じた言葉遣いなどに気を付けて話す」「文脈に即して漢字を正しく書く」「文脈に即して漢字を正しく読む」「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む」などの基礎的な知識が身についています。しかし、「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う」「文の成分の照応について理解する」「文字の形や大きさ、配列に注意して書く」「聞き手の立場を想定し、話の中心的部分と付加的部分との関係に注意して話す」「話の展開などに注意して聞き、自分の考えと比較する」「奥付を使って本についての情報を得る」など知識を使って考える部分に課題があります。

**国語B（主として活用）**では、「文章の中心的部分と付加的部分とを読み分け、要旨を捉える」「目的に応じて必要な情報を読み取る」「目的に応じて文章を要約する」などの文章の内容を捉える力が身についています。しかし、「目的に応じて文章を要約する」力に課題があります。

**数学A（主として知識）**では、「ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解している」「具体的な場面における数量の関係を捉え、比例式を作ることができる」「空間における直線と直線との位置関係（辺と辺とがねじれの位置関係にあること）を理解している」「四角形をその面と垂直な方向に平行に動かすと、四角形が構成されることを理解している」「見取図に表された立方体の角の大きさの関係を読み取ることができる」「三角形の合同条件を理解している」「ひし形について対角線が垂直に交わることを、記号を用いて表すことができる」「証明の必要性と意味を理解している」「比例の式について、 $x$ の値の増加に伴う $y$ の増加量を求めることができる」「具体的な事象における一次関数の関係を式に表すことができる」など基礎的なことを理解しています。しかし、「自然数の意味を理解している」「具体的な場面で数量の関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形できる」「対称移動した図形を書くことができる」「命題の逆を理解している」「一次関数のグラフから、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求めることができる」「『同様に確からしい』ことの意味や、前の試行が次の試行に影響しないことを理解している」などに課題があります。

**数学B（主として活用）**では、「グラフの傾きを事象に即して解釈することができる」「筋道を立てて考え、証明することができる」などの説明や証明が身についています。しかし、「適切な事柄を判断し、その事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明することができる」「与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる」「付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができる」「資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる」「与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる」「計算の過程を振り返って考え、数当てゲームの新しい手順を完成することができる」などに課題があります。

## 2 全国と比較して、特に住吉中の正答率が低かった問題

国語	数学
<ul style="list-style-type: none"> <li>●聞き手をどのように想定して話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する。</li> <li>●相手の発言をどのように聞いているのかを説明したものとして適切なものを選択する。</li> <li>●資料集を活用するときの留意点を説明したものとして適切なものを選択する。</li> <li>●適切な語句を選択する。(忙しい仕事の合間を縫って、私に会いに来てくれた)</li> <li>●適切な語句を選択する。(厳しい挑戦だということは、もちろんわかっています)</li> <li>●適切な語句を選択する。(弟子を手塩にかけて育てる)</li> <li>●文章を書き直した意図として適切なものを選択する。</li> <li>●題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したものとして適切なものを選択する。</li> <li>●物語に書かれている事柄について図鑑の説明からわかることとして適切なものを選択する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●-5, 0, 1, 2, 5, 4の中から自然数をすべて選ぶ。</li> <li>●ある数<math>\alpha</math>について、不等式<math>\alpha &gt; 5</math>と表せる事柄を選ぶ。</li> <li>●等式<math>S = ah</math>を<math>h</math>について解く。</li> <li>●<math>\triangle ABC</math>を、直線<math>l</math>を軸として対称移動した図形をかく。</li> <li>●図形になり立つ性質の逆の事柄を完成する。</li> <li>●反比例のグラフから式を求める。</li> <li>●一次関数のグラフから、<math>x</math>の変域に対応する<math>y</math>の変域を求める。</li> <li>●読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める。</li> <li>●1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ。</li> <li>●1試合の時間を10分とることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式を基に説明する。</li> <li>●A車を購入して10年間使用するときの総費用を求める。</li> <li>●<math>DA:DC = 1:2</math>のときの<math>\triangle DEC</math>がどのような三角形になるかを説明する。</li> <li>●24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフを基に説明する。</li> <li>●文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する。</li> <li>●当てる方法を考えるとき、新しい数当てゲームの手順について当てはまる言葉を選ぶ。</li> </ul>

## 3 今後の取組

### (1) 学校における取組

#### —国語—

慣用句など日常的によく使うものについては、今後まとめて学習します。じっくり考える場面や、自分の考えを表現する場面を学習の中に取り入れることで、向上に努めていきます。

#### —数学—

難易度が高くないのに理解や経験が不足している知識については、1学期から継続的に授業の中で確認しています。活用する力については考え方を発表したり、人の発表を聞いて考えたり、論理的な説明をノートにまとめたりすることを通して継続的に学習しています。生徒たちは学習内容に意欲的に取り組むことができおり、今後も課題を明確にしていきながら学習の向上に努めていきます。

### (2) 家庭における取組のお願い

#### (生活に関すること)

住吉スタンダードにおける五つの取組(あいさつ・そうじ・自学・立志・ことば)の目標を、お子様とともに再確認して、毎日実践できるようにお願いします。日常生活においては生活リズムを整え、朝ご飯を食べてから登校できるように、朝は決まった時間に起床させてください。また、睡眠時間もきちんと確保できるよう早めに就寝し、元気に学校生活を送れるようご配慮をお願いします。

#### (自学に関すること)

家庭においては、決まった時間に勉強を始め、毎日同じ時間に勉強できるようにしてください。わからないところはメモしておいて、次の日に学校で先生や友だちに聞いて早めに解決できるようにすることが大事です。一つの教科だけに時間を使いすぎないように計画的に学習が進められるようにしてください。